

2001, 7, Snowmass, CO, USA.

- 12) 太田昌一郎, 明石拓也, 布施秀樹, 田淵圭章: セルトリ細胞株TTE3の細胞機能解析. 第20回日本Andrology学会, 2001, 7, 宇都宮.
- 13) Asano S., Kimura T., Io T., and Takeguchi N.: Gastric proton pump; mutational analysis of the  $\alpha$ - and  $\beta$ -subunits. US-Japan Conference on Drug Development and Rational Drug Therapy. 2001, 8, Hachioji, Tokyo.
- 14) Asano S., Takeguchi N.: Mutational analysis of gastric proton pump,  $\alpha$ - and  $\beta$ -subunits. The 9th international proton transport conference. Mechanisms and consequences of proton transport. 2001, 8, Sydney, Australia.
- 15) 吉田あゆみ, 浅野真司, 田淵圭章, 木村 徹, 竹口紀晃: 胃プロトンポンプの機能を保持した安定発現株の構築. 第74回日本生化学会大会, 2001, 10, 京都.
- 16) 浅野真司, 木村 徹, 吉田あゆみ, 井尾敏朗, 竹口紀晃: 胃プロトンポンプ安定発現株の構築とイオン反応部位の解析. シンポジウム“プロトンの多彩な機能” 第74回日本生化学会大会, 2001, 10, 京都.
- 17) 木村 徹, 浅野真司, 川田恵子, 田淵圭章, Grishin A.V., Caplan M.J., 竹口紀晃: 胃プロトンポンプの翻訳後修飾の酵素活性と細胞内輸送に対する役割. 第74回日本生化学会大会, 2001, 10, 京都.
- 18) 浅野真司, 木村 徹, 吉田あゆみ, 田淵圭章, 竹口紀晃: 胃プロトンポンプの安定発現株にみる発現制御機構の検討. 第23回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム, 2001, 11, 熊本.
- 19) 倉狩睦子, 酒井秀紀, 田内克典, 浅野真司, 塚田一博, 竹口紀晃: ヒト大腸におけるATP1A1の発現. 第23回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム, 2001, 11, 熊本.

#### ◆ その他

- 1) Asano S.: Structure-Function Relationship of Gastric Proton Pump. Special Seminar of Department of Molecular & Cellular Physiology, Yale University School of Medicine (invited), 2001, 3, New Haven, USA.
- 2) Asano S.: Mutational Analysis of Gastric Proton Pump. Special Seminar of Cell Biological Group, University of California at Berkeley, (invited), 2001, 4, Berkeley, USA.

## 保健管理センター

所長(併任) 渡辺 明治  
講師(前) 山下 直宏  
講師 高嶋 修太郎  
看護婦 島 木 貴久子

#### ◆ 著 書

- 1) 高嶋修太郎: 脳梗塞急性期における臨床病型の鑑別. 「別冊・医学のあゆみ 脳梗塞超急性期—Brain attack時代の診断と治療」成富博章編, 52-56, 医歯薬出版, 東京, 2001.

#### ◆ 原 著

- 1) Hirashima Y., Takashima S., Matsumura N., Kurimoto M., Origasa H., and Endo S.: Right sylvian fissure subarachnoid hemorrhage has electrocardiographic consequences. Stroke 32:2278-2281, 2001.
- 2) Shinokawa N., Hirai T., Takashima S., Kameyama T., Nakagawa K., Asanoi H., and Inoue H.: A transesophageal echocardiographic study on risk factors for stroke in elderly patients with atrial fibrillation: A comparison with young patients. Chest 120:840-846, 2001.
- 3) Goso Y., Asanoi H., Ishise H., Kameyama T., Hirai T., Nozawa T., Takashima S., Umeno K., and Inoue H.: Respiratory modulation of muscle sympathetic nerve activity in patients with chronic heart failure. Circ. 104:418-423, 2001.
- 4) Nakagawa K., Hirai T., Shinokawa N., Uchiyama Y., Kameyama T., Takashima S., Fujiki A., Asanoi H., and Inoue H.: Relation of fibrillatory wave amplitude with hemostatic abnormality and left atrial appendage dysfunction in patients with chronic nonrheumatic atrial fibrillation. Jpn. Circ. J. 65:375-380, 2001.
- 5) Nakagawa K., Hirai T., Shinokawa N., Takashima S., Nozawa T., Asanoi H., and Inoue H.: Aortic spontaneous echocardiographic contrast and hemostatic markers in patients with nonrheumatic atrial fibrillation. Chest 121:2001. (in press)
- 6) 高嶋修太郎, 田口芳治, 平井忠和, 中川圭子, 井上 博: 心房細動における無症候性脳梗塞の検討. 脳卒中 22:576-580, 2000. (前年度追加分)

## ◆ 症例報告

- 1) 田口芳治, 高嶋修太郎, 井上 博, 楠進: 抗GT 1a抗体価が高値で, 咽頭筋麻痺を初発症状とした Miller Fisher症候群の1例. 脳神経 53:275-278, 2001.
- 2) 西尾陽一, 高嶋修太郎, 田口芳治, 高川順也, 井上 博, 平島 豊, 遠藤俊郎: 髄膜炎を初発症状とした頭蓋咽頭腫の1例. 脳神経 53:957-960, 2001.

## ◆ 総 説

- 1) 高嶋修太郎: 脳血管障害と排尿障害. 臨床成人病 31:221-225, 2001.
- 2) 高嶋修太郎: 真菌性髄膜炎. 化学療法の領域 7:1295-1301, 2001.
- 3) 高嶋修太郎: 心原性脳塞栓症の診断と治療. 神経治療学 18:453-456, 2001.

## ◆ 学会報告

- 1) 西尾陽一, 高嶋修太郎, 田口芳治, 高川順也, 井上 博: Chemical meningitisで発症した頭蓋咽頭腫の1例. 第99回日本神経学会東海北陸地方会, 2001, 3, 岐阜.
- 2) 岩本讓太郎, 高嶋修太郎, 田口芳治, 城宝秀司, 上野均, 泉野 潔, 高田正信, 井上 博: ネフローゼ症候群に合併した多発性脳梗塞の1例. 第183回日本内科学会北陸地方会, 2001, 3, 石川.
- 3) 田口芳治, 高嶋修太郎, 平出 聡, 浅岡悦子, 井上 博, 大谷 修: 脳虚血における毛細血管構築の検討—前脳虚血モデルラットによる検討—. 第26回日本脳卒中学会総会, 2001, 3, 大阪.
- 4) Nakagawa K., Hirai T., Uchiyama Y., Kameyama T., Shinokawa N., Takashima S., Nozawa T., Asanoi H., and Inoue H.: Elevated levels of hemostatic markers in elderly patients with atrial fibrillation who received adjusted dose of warfarin. 50th Annual Scientific Session of American College of Cardiology, 2001, 3, Orlando.
- 5) 藤木 明, 能澤 孝, 高嶋修太郎, 平井忠和, 井上 博: 心房細動をどう管理するか. 抗凝固療法か抗血小板療法か. 第65回日本循環器学会学術集会, 2001, 3, 京都.
- 6) 浅岡悦子, 高嶋修太郎, 田口芳治, 井上 博: 非弁膜症性および弁膜症性心房細動と脳梗塞についての検討. 第42回日本神経学会総会, 2001, 5, 東京.
- 7) 織田慶孝, 大原一将, 絹野裕之, 田口芳治, 泉野 潔, 高嶋修太郎, 高田正信, 井上 博: 腹

膜透析中に脳出血を発症し, 2ヵ月後に血腫内に膿瘍を合併した1例. 第184回日本内科学会北陸地方会, 2001, 6, 富山.

- 8) 高嶋修太郎: 心原性塞栓症の診断と治療. 第19回日本神経治療学会総会 教育講演, 2001, 6, 東京.
- 9) 田口芳治, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 井上 博: ガンシクロビルが著功し, Rasmussen脳炎が疑われた1例. 第19回日本神経治療学会総会, 2001, 6, 東京.
- 10) 浅岡悦子, 田口芳治, 高嶋修太郎, 井上 博: ガドリニウム造影効果を認めた移動性多発単脳神経炎の1例. 第100回日本神経学会東海北陸地方会, 7, 名古屋.
- 11) 櫻井建二, 平井忠和, 中川圭子, 能澤 孝, 高嶋修太郎, 藤木 明, 麻野井英次, 井上 博: 心房細動患者における凝固線溶系の日内変動に関する検討. 第49回日本心臓病学会学術集会, 2001, 9, 広島.
- 12) 平島 豊, 高嶋修太郎, 松村内久, 栗本昌紀, 折笠秀樹, 遠藤俊郎: くも膜下出血(SAH)と心電図異常—特に右シルビウス裂SAHの関与—. 第13回日本脳循環代謝学会総会, 2001, 10, 横浜.
- 13) 田口芳治, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 井上 博, 大谷 修: 脳虚血における毛細血管構築の検討: 前脳虚血ラットモデルによる検討. 第13回日本脳循環代謝学会総会, 2001, 10, 横浜.
- 14) 上野博志, 麻野井英次, 山田邦博, 高川順也, 亀山智樹, 平井忠和, 能澤 孝, 高嶋修太郎, 井上 博: 慢性心不全患者における炭酸ガス負荷時の交感神経活動: wavelet解析による検討. 第54回日本自律神経学会総会, 2001, 10, 名古屋.
- 15) 麻野井英次, 五艘有紀子, 上野博志, 織田慶孝, 山田邦博, 高川順也, 城宝秀司, 高嶋修太郎, 井上 博: 循環器疾患における筋交感神経活動の記録. 第54回日本自律神経学会総会 シンポジウムⅢ「自律神経機能検査法としてのマイクロニューログラフィ—」, 2001, 10, 名古屋.
- 16) 浅岡悦子, 高嶋修太郎, 田口芳治, 井上 博: 頭痛を主訴とした急性散在性脳脊髄炎の1例. 第101回日本神経学会東海北陸地方会, 2001, 11, 金沢.

## ◆ その他

- 1) 高嶋修太郎: 病気と上手に付き合うために. 富山中部保健所講演会, 2001, 2, 上市.
- 2) 高嶋修太郎: 外来でよくみるめまい. 富山県保険医協会臨床懇話会, 2001, 4, 富山.

- 3) 浅岡悦子, 田口芳治, 高嶋修太郎: 再発性多発性脳神経炎のMRI所見と治療経過. 第23回富山県臨床神経研究会, 2001, 4, 富山.
- 4) 高嶋修太郎: 見逃しちゃいけないめまいとその治療戦略. 滑川市医師会学術講演会, 2001, 7, 滑川.
- 5) 平井忠和, 櫻井健二, 内山賢子, 亀山智樹, 高嶋修太郎, 能澤 孝, 麻野井英次, 井上 博: 発作性心房細動における塞栓症危険因子の検討. 第35回中部循環器研究会, 2001, 8, 名古屋.
- 6) 高嶋修太郎: 頭痛の診断と薬物治療. 富山県病院薬剤師会第309回学術研修会, 2001, 9, 富山.
- 7) 高嶋修太郎: 脳梗塞治療の現状と脳梗塞予防の意義. 学術講演会, 2001, 9, 富山.
- 8) 高嶋修太郎: 神経難病の基礎知識. 中部保健所講習会, 2001, 9, 八尾.
- 9) 高嶋修太郎: 頭痛診療における病診連携. 第5回脳卒中カンファレンス, 2001, 10, 富山.
- 10) 高嶋修太郎: 難病患者ホームヘルパー等養成研修会, 2001, 10, 八尾.
- 11) 田口芳治, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 井上 博: 凝固異常を伴った慢性頭痛の3例. 第24回富山県臨床神経研究会, 2001, 11, 富山.
- 12) 坂本 有, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 田口芳治, 井上 博: 単純ヘルペス脳炎の典型例とその考察. 第35回北陸神経内科懇話会, 2001, 12, 金沢.